

	<p>の手法について理解を深めるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印象的に情報を伝達するための造形要素の構成や配色を考え、選択する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造形要素の構成の基礎となる手法について自ら学び、情報伝達を振り返り、改善に取り組みようとする態度を養う。 <p>2学期末考査</p>	<p>のいろいろな方法を学ぶ。</p>	<p>とができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく情報を伝達するための造形要素の構成や配色を考え、選択することができる。 ・印象的に情報を伝達するための造形要素の構成や配色を考え、選択することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造形要素の構成の基礎となる手法について主体的に学ぼうとしている。 	○	○	○	6
				○	○		1
3 学 期	<p>デザインの検討</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集、コンセプトの立案、情報の組み立てなど、具体的に情報デザインを検討するための技法についての理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、情報を構造化して情報デザインを構築する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集とコンセプトの立案について自ら学ぼうとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインを検討するための、適切な情報収集の手法について理解する。 ・定量的、定性的な「情報」の違いについて理解する。 ・収集した情報をもとに、デザインのコンセプトを考えるための手法について理解する。 ・デザインを構成する情報の組み立て方について理解する。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報デザインのための情報収集や課題の導出の方法について理解している。 ・情報デザインのコンセプト立案の方法や情報の分類、構造化の方法と表現について理解している。 ・具体的な情報デザインを検討するための技法（情報の収集、コンセプトの立案、情報の組み立てなど）を身に付けている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報を収集し、収集した情報から解決すべき課題を発見することができる。 ・目的に応じて、情報を構造化し、情報デザインを構築することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集とコンセプトの立案について主体的な学ぼうとしている。 	○	○	○	7
	<p>デザインの活用</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報デザインの役割やインタフェースの工夫、デザインにかかわる権利について理解を深める。 ・インフォグラフィックスやWebページなどメディアのビジュアルデザインについて理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、ビジュアルデザインの活用を考え、適切に選択してデザインを創造する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的を踏まえ、情報デザインを用いた課題の解決に、主体的かつ協働的に取り組もうとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・システムのデザインについて学ぶ。 ・デザインに関する権利について理解する。 ・さまざまな人へ情報を届けるための手法や各メディアの違いを理解し、考える力を身に付ける。 ・スケッチ、ワイヤーフレーム、プロトタイプといったインタラクティブデザインについて理解する。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインに関する権利について理解している。 ・インフォグラフィックスやWebページなどメディアのビジュアルデザインについて理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会や身のまわりの情報伝達やコミュニケーションの課題について、発見することができる。 ・目的に応じて、ビジュアルデザインやインタラクティブメディアの活用を考え、適切に選択してデザインを創造することができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的を踏まえ、情報デザインを用いた課題の解決に、主体的に取り組もうとしている。 	○	○	○	6
	<p>観察と表現</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の方法や視点、観察の結果を表現するときの考え方について理解を深めるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の方法や視点を変えて対象を観察したり、目的に応じて観察したり、観察の結果を表現したりする力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の方法や視点について関心をもち、ねばり強く観察に取り組もうとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・眼に見える物体だけではなく、人々の行動や社会現象など意識しないと見えてこない事象も観察の対象であることを理解する。 ・自然物や人工物、事象などを対象とし、目に見える動きや見えないう感性の変化を理解し、全体や部分の観察、時間の経過での変化のプロセスも学び、さまざまな観察の視点を理解する。 ・具象から抽象までの四つの視点を学び、効果的に表現する造形の手法や質感的表現を体験を通して理解する。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の方法や視点について理解している。 ・観察の結果を表現するときの考え方について理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の方法や視点を変えて対象を観察することができる。 ・目的に応じて観察したり、観察の結果を効果的に表現したりすることができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察の方法や視点について関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 ・造形や表現技法の視点から、自らの表現活動を振り返り、改善しようとしている。 	○	○	○	6
	1年間のまとめ			○	○		1 合計 78